

**MITA International School Syllabus 2019**  
**三田国際学園中学校 2019年度 シラバス**

<b>Grade Level / Course</b> 学年 / コース	中学3年生/ 本科・インター	<b>Subject Area / Class</b> 教科 / 科目	社会/公民	<b>Class hours</b> 時間数	3時間 / 週
---	----------------	--	-------	---------------------------	---------

**1学期 中間試験 Term 1 Midterm**

<b>Name of Unit, Project</b> 単元名	人権の歴史と立憲主義	<b>Textbooks / Materials</b> 使用教科書 / 教材	東京書籍 「新しい社会 公民」
<b>Unit Description</b> 単元の概要	1「政治」の本質を理解し、国家の行使する権力である「法」の概念と立憲主義について理解する。 2世界における人権思想の確立の過程を理解し、歴史的な事象と人権思想確立の関係性を理解する。		

**Learning Objectives 学習内容**

<b>A3</b>	<b>B3</b> ホッブズ・ロック・ルソアの社会契約説について比較を行うことができる。	<b>C3</b> ルソアの社会契約論を基礎として、学校におけるより良い自治活動について検討し、試案を作成することができる。
<b>A2</b> 「政治」、「法」という概念を理解し、事例に当てはめ、事例の賛否を議論することができる。	<b>B2</b> 人権の国際化の状況や人権思想の発展の過程についての国家間での取り組みの相違について考察することができる。	<b>C2</b> ホッブズとルソアの社会契約説の比較を通じて、現代的課題について考察することができる。
<b>A1</b> 社会的な事象について理解し、「法」の分類を行うことができる。	<b>B1</b> 人権の国際化の状況や人権思想の発展の過程を理解し、その特徴について多国間での比較をおこなうことができる。	<b>C1</b> ホッブズとルソアの社会契約説の比較を通じて、国家の在り方について考察することができる。

<b>Others</b> 備考	<評価方法> ①レポートの提出 ②グループワークおよび個人・グループプレゼンテーション ③定期テスト <ICT> ①keynote ②Google Form <スキル> ①図解説明 ②フローチャート化
---------------------	--

**MITA International School Syllabus 2019**  
**三田国際学園中学校 2019年度 シラバス**

<b>Grade Level / Course</b> 学年 / コース	中学3年生/ 本科・インター	<b>Subject Area / Class</b> 教科 / 科目	社会/公民	<b>Class hours</b> 時間数	3時間 / 週
---	----------------	--	-------	---------------------------	---------

**1学期 期末試験 Term 1 Final ・ 2学期 中間試験 Term 2 Midterm**

<b>Name of Unit, Project</b> 単元名	人権と日本国憲法・人権と共生社会・これからの人権保障	<b>Textbooks / Materials</b> 使用教科書 / 教材	東京書籍 「新しい社会 公民」
-------------------------------------	----------------------------	--	-----------------

<b>Unit Description</b> 単元の概要	<p>1大日本帝国憲法と日本国憲法の相違を理解し、主権の所在を理解する。</p> <p>2現代の人権の状況と主権の尊重のための仕組みを理解する。</p> <p>3各権利がどのような理念もとにどのように保障され、どのような課題があるのかについて理解する。</p> <p>4各権利がどのような理念もとにどのように保障され、どのような課題があるのかについて理解する。</p>
----------------------------------	--

**Learning Objectives 学習内容**

<p><b>A3</b> 自由権・社会権に関する内容や判例について理解をできる。</p>	<p><b>B3</b> 法の下での平等について、「何が差別に当たるのか」（合理的差別）についてや社会権に関して自分の立場と裁判例を比較し、裁判所の判断について考察を深めることができる。</p>	<p><b>C3</b></p>
<p><b>A2</b> 明治憲法の特色の理解をし、日本国憲法との比較ができる。</p>	<p><b>B2</b> 現憲法の特色について理解し、現憲法の世界的な意味や自由権に関する諸問題について、自分の立場を明確にし考察することができる。</p>	<p><b>C2</b> 自由権・社会権・新しい人権に関して、複雑化している問題について自分なりの解決方法を提案できる。</p>
<p><b>A1</b> 日本国憲法や基本的人権に関わる用語を理解することができる。</p>	<p><b>B1</b> 明治憲法と日本国憲法における主権の所在をそれぞれの内容から比較する。自由権・社会権に関する内容や判例についての背景について理解把握することができる。</p>	<p><b>C1</b> 自由権・社会権・新しい人権に関して、人権を取り巻く環境の変化・複雑化についての事例について考察し、意見交換をおこなうことができる。</p>

<b>Others</b> <b>備考</b>	<p>&lt;評価方法&gt; ①レポートの提出 ②グループワークおよび個人・グループプレゼンテーション ③定期テスト</p> <p>&lt;ICT&gt; ①keynote ②Google Form</p> <p>&lt;スキル&gt; ①図解説明 ②フローチャート化</p>
----------------------------	---

**MITA International School Syllabus 2019**  
**三田国際学園中学校 2019年度 シラバス**

<b>Grade Level / Course</b> 学年 / コース	中学3年生/ 本科・インター	<b>Subject Area / Class</b> 教科 / 科目	社会/公民	<b>Class hours</b> 時間数	3 時間 / 週
---	----------------	--	-------	---------------------------	----------

**2学期 期末試験 Term 2 Final ・ 3学期 学年末試験 Term 3 Final**

<b>Name of Unit, Project</b> 単元名	平和主義と私たちの生活・立法・行政・司法の役割としくみ	<b>Textbooks / Materials</b> 使用教科書 / 教材	東京書籍 「新しい社会 公民」
<b>Unit Description</b> 単元の概要	1 平和主義の理念の背景・ 成立過程について現代の 安全保障体制について、 自身の意見を深める。 2 各機構がどのように運営 され、 どのような課題があるのかについて、 自身の見解 を述べる ことができる		

**Learning Objectives 学習内容**

<p><b>A3</b> 立法・行政・司法に関わる憲法がどのように互いを抑制しているのかについての整理ができる</p>	<p><b>B3</b> 立法機関としての国会の位置づけを理解し、問題点を認識したうえで、問題の解決を模索することができる。</p>	<p><b>C3</b></p>
<p><b>A2</b> 平和主義が世界的にどのような意味を持つのかを理解することができる。</p>	<p><b>B2</b> 現在の日本を取り巻く国際状況を理解し、その上で集団的な自衛権の在り方などについて議論し、これからの安全保障について考察することができる。</p>	<p><b>C2</b> 冤罪と裁判員裁判、生存権と死刑制度について議論し、その将来と自分の立場や人権の在り方について考察し、課題発見することができる。</p>
<p><b>A1</b> 憲法の条文が指し示す意味や立法・行政・司法に関わる事象について理解をすることができる。</p>	<p><b>B1</b> 集団的な自衛権の在り方などについて議論し、これからの安全保障について考察することができる。</p>	<p><b>C1</b> 統治行為論と違憲法令審査の関係性を通じて司法権の独立と限界との関係について考察することができる。</p>

<b>Others</b>	<評価方法> ①レポートの提出 ②グループワークおよび個人・グループプレゼンテーション ③定期テスト <ICT> ①keynote ②Google Form <スキル> ①図解説明 ②フローチャート化
<b>備考</b>	